## 地域振興推進費事業計画·自己評価書 (実績)

提出区分 整理番号 課題区分 実績 11 С 令和7年5月1日 横断的な課題 |観光誘客や移住者増加につながる地域の魅力を高め、発信する |2 観光誘客や移住者増加につながる地域の魅力を高め、発信する 北アルプス地域振興局 地域重点政策 実 施 機 関 北アルプス地域振興局 企画振興課 所属 担 当 電話 0261-23-6501 事 業名 「Kita Alps地域おこし協力隊通信」発行事業 課 E-mail kitachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp 北アルプス地域で活動している地域おこし協力隊員、隊員OB・OG等による地域や活動分野を越え 的 目 た交流、ネットワークづくり及び情報交換の機会を創出し、隊員の任期終了後の地域への定住を (目指す姿) 支援する。 事 R5年度までに卒業した隊員の県内定住・定着率は全県平均を上回っているが、昨今のコロナ禍に より他自治体隊員との交流や地域の魅力を感じる機会が減少しており、今後の定住・定着に影響 現状と を及ぼすおそれがある。そのような中で、「Kita Alps地域おこし協力隊通信」は隊員はもとより 業 課題 OB/OGの動向を含めた情報が得られると評判も良く、発行の継続と内容の更なる充実が求められ ている。 「Kita Alps地域おこし協力隊通信」発行 **ത** 北アルプス管内の現役隊員及び隊員OB・OGを取材し、活動状況を把握するとともに、現役隊員、 隊員OB·OGその他関係者に情報を発信することにより、隊員の任期終了後の定住及び地域に定 住している隊員OB・OGの活動を支援する目的で、平成30年度から定期的に発行。 概 (1) 仕様 12ページ A4カラー刷 中綴じ冊子 250部 容 内 (2) 発行回数 1回 (3) 掲載内容 ・現役隊員、OB・OGの紹介 (変更後 活動状況、体験談、現役へのアドバイス等、取材による掘り下げ記事 要 の内容) ・協力隊に関する相談窓口一覧 など (4) 送付先等 隊員、北アルプス地域サポーター(金融機関、商工会議所等)等へ郵便送付す るとともに、局ホームページへ掲載 等 事業期間 令和6年12月 令和7年3月 (単位:円) 事業を構成する細事業名等 実施内容 計画(実績)額 備考 事 発行委託費 269,500円 (取材・執筆、入稿用データ作成、印刷等) 業 協力隊通信発行 協力隊通信発行 274,360 郵送代 4,860円(@180×27カ所) 費 等 合 計 274,360 成果指標 目標値 成果 達成状況 指 標 新規隊員の紹介人数 全隊員の9割以上 全隊員(100%) 及 達 成 び 達 ○ 一部達成 成 状 〇 未達成 況 OKita Alps地域おこし協力隊通信 vol.9 (3月発行) ・令和7年1月1日現在、北アルプス地域で活動している地域おこし協力隊31名全員の方について地域ごと、 事 分野(ミッション)ごとに紹介。現役隊員に絞り、分野の活動写真の掲載など紙面を充実させた。 業 ・新規着任隊員プロフィール、取材対象隊員(4名)のインタビューによる深堀記事、既刊紹介隊員のバックナン 実 バー案内など、メリハリのある紹介とした。 績 ・交流会や起業塾など局の取組を中心に「地域おこし協力隊・北アルプス地域サポーター」制度や起業等相談 窓口について紹介。 成 協力隊員や北アルプス地域サポーターに配付したほか局ホームページに掲載し、当地域で活躍する隊員の 果 状況について広く情報発信することができた。紙面の充実により今まで以上に地域を超えた隊員同士の共通 性や実際の活動などへの理解を深め、隊員のネットワークづくりにつながったものと考える。 引き続き、隊員のネットワークづくり及び情報交換の機会を創出し、隊員の任期終了後の地域への 今後の方向性

定住を支援するための有益な事業として取り組んでいく。